

## 第2部 社会教育を基盤とした協働のまちづくりについて

【趣旨】

これまでの公民館活動で取り組んできた社会教育や生涯学習の成果等を振り返り、これからの協働のまちづくりやまちづくりセンターについて考える。

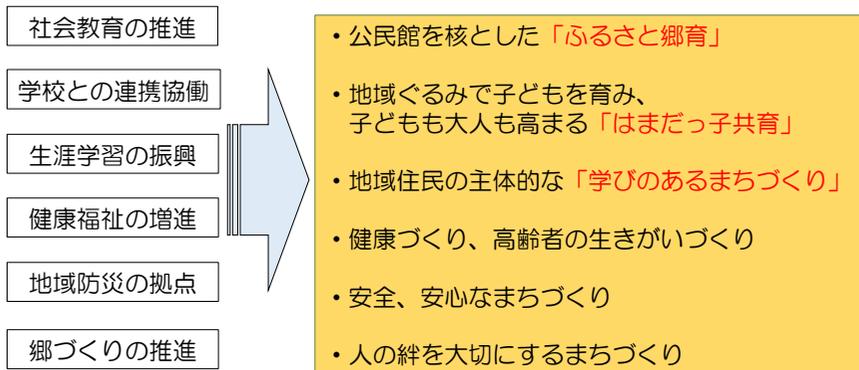
### これまでに公民館が取り組んできたこと

#### 浜田市立公民館・・・本館 26館・分館 9館

(社会教育法に基づく社会教育施設)

- ・ 浜田自治区 (浜田・石見・長浜・周布・美川・大麻・国府)
- ・ 金城自治区 (雲城・今福・波佐・小国・久佐・美又)
- ・ 旭自治区 (今市・木田・和田・都川・市木)
- ・ 弥栄自治区 (杵束・安城)
- ・ 三隅自治区 (三隅・三保・岡見・井野・黒沢・白砂)
- ・ 分館 石見 (後野・佐野・宇津井・細谷・長見)  
美川 (東・西)  
国府 (宇野・有福)

#### 浜田市公民館連絡協議会テーマ 「人を育て、郷を育てる」公民館



#### 【資料】 我が公民館の特色ある活動・取組

- 1 公民館で力を入れてきたこと、これからも続けたいこと
- 2 特色ある活動や行事・取組等の実践事例

## これからの社会教育を基盤とした協働のまちづくりについて

### 浜田市のまちづくり大綱

- I 活力のある産業を育て雇用をつくるまち
- II 健康でいきいきと暮らせるまち
- III 夢を持ち郷土を愛する人を育むまち
- IV 自然環境を守り活かすまち
- V 生活基盤が整った快適に暮らせるまち
- VI 安全で安心して暮らせるまち
- VII 協働による持続可能なまち



### 浜田市社会教育推進計画 【目指す市民像】

- ・夢を持ち郷土を愛する人
- ・地域ぐるみで子どもを育み共に高まり合う人
- ・生涯にわたって学び続ける人
- ・人の絆を大切に、協働しようとする人
- ・主体的に社会参画、貢献しようとする人

浜田市社会教育推進計画（令和2年2月～）から

浜田市の社会教育・生涯学習

目的は、協働のまちづくり

【目的】	持続可能なまちづくり	地域課題解決の進展	魅力的な地域づくり
	学びと活動の循環により、持続可能なまちづくりを目指す。	住民相互のつながりと個人の成長により、地域課題解決の進展を目指す。	地域活動への住民の主体的参画により、魅力的な地域づくりを目指す。

### この目的を達成させるために設定した3つの柱とその理念

#### ともいっ はまだっ子共育

学校、家庭、地域社会が協働することによって、地域ぐるみで子どもを育み、子どもも大人も共に高まり合い、魅力あふれる地域を創生する。

#### さといっ ふるさと郷育

子どもも大人も、ふるさとへの理解と愛着を深めようとする学びや取組を通して、ふるさとに誇りと夢を持ち、郷土を愛する人を育む。

#### 学びのあるまちづくり

地域に学ぶ機会があり、学びの成果を地域活動に生かすことで、地域貢献する熱意の醸成、更なる課題解決のための新たな学びを求めるなど、学びと活動が循環する「学びのあるまちづくり」を実現する。

## 社会教育を基盤とした協働のまちづくりとは

はまだっ子共育・ふるさと郷育・学びのあるまちづくりを通して、  
学校、家庭、地域社会が連携・協働することによって、

未来にはばたく確かな力を身に付けた浜田の子どもを育み、

(大人) 生涯にわたって学び続ける人、主体的に社会  
参画・貢献しようとする人であられる、

持続可能な魅力的なまちづくりを推進する。



はまだっ子共育は、子どもたちに  
身に付けさせたい力について、地域、  
学校、家庭が共有しながら取り組む。

子どもたちに身に付けさせたい力

ふるさとを愛し、自分を高め、周りをつなぎ、自分に自信を持つ。

(郷土愛)

(向上心)

(連帯感)

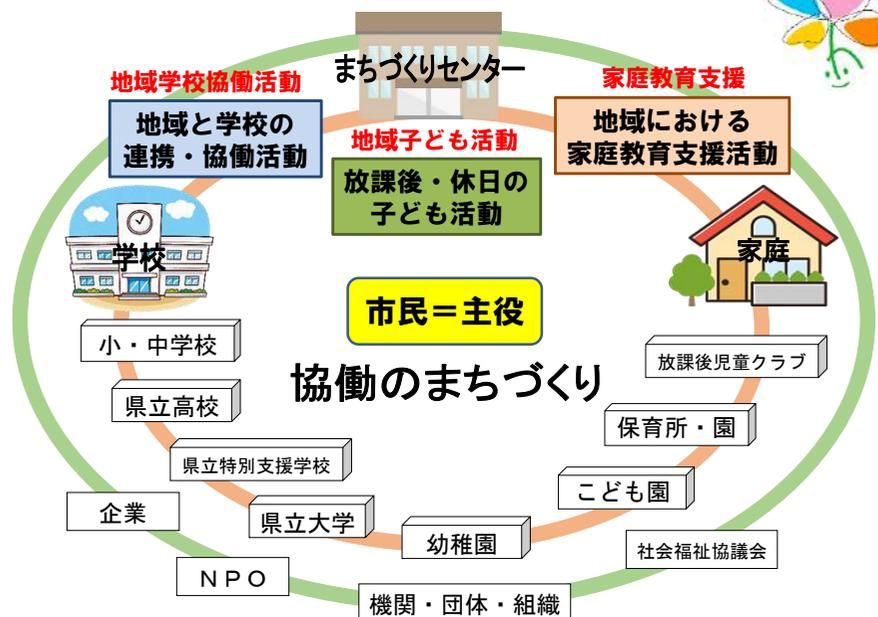
(自尊心)

※子どもたち：0歳から18歳（高校生）

## 子どもたちに身に付けさせたい力

ふるさとを 愛し	郷土愛	・ふるさとの良さを味わい、豊かな感性を身に付ける。	ふるさと愛  地域貢献
		・ふるさとを愛し、誇りに思う。	
		・地域の良さを知り、他者に伝える。	
		・地域にとけこみ、大人と活動を共にする。	
自分を 高め	向上心	・自分で考える。自分で決める。	思考力・判断力  表現力・発信力・行動力  集中力・持続力・適応力  主体性・探求心・情熱
		・他者の話をよく聞き、自分の考えと比べる。	
		・自分の考えを積極的に伝える。	
		・集中する。粘り強く続ける。 しなやかに対応する。	
周り と つな がり	連帯感	・主体的に課題を見つける。 前向きに目標を設定する。	共感性・思いやり  協調性 コミュニケーション力 地域力・あいさつ 人権尊重・感謝・敬意 大切な命・豊かな愛情
		・他者を共感的に深く思う。	
		・他者と協力し、良好な人間関係を築く。	
		・周りに人に、自分から声掛けやあいさつをする。	
自分に 自信 を持 つ	自尊心	・お互いを尊重する。感謝の気持ちを伝える。	自尊感情 自己肯定感 自己有用感 自己理解・メタ認知 自主性・自己抑制
		・命を大切にする。人や動植物に優しくする。	
		・自分の良さを受け止め、自分を大切にする。	
		・自分のことを認め肯定する。	
		・自分が周りの人に役立っていると感じる。	
		・自分を客観的に見る。	
		・自らの考えで行動し、自分をコントロールする。	

## はまだっ子共育を推進する柱とネットワーク



### はまだっ子共育推進事業の概要

地域学校協働活動（地域と学校の連携・協働活動）	
地域住民による学校支援	地域住民が自身の学習成果や専門的な知識・技能を活かすなど、学校の教育活動をボランティアで支援する。
ふるさと教育・海洋教育（小・中学校）	ふるさとの文化、歴史、自然などを題材にした学習や活動について、地域住民が子どもたちを支援したり、子どもたちと共に学んだりする。
地域課題解決型学習（高校等）	地域の課題と向き合う高校生等の探究的な学びに対して、地域住民も共に向き合い、共に学んだり活動したりする。
地域学校協働プログラム	地域と学校の連携・協働による活動についてプログラム化し、質を高めることで、学校教育の充実と地域の活性化を目指す。
地域子ども活動（放課後・休日の子ども活動）	
放課後子ども教室	小学生を対象に、全ての子どもたちの居場所として、放課後児童クラブとも連携しながら、学習や体験、交流活動の場を設ける。
勉強の場所づくり（地域学習支援）	地域のまちづくりセンターなどにおいて、小・中学生や高校生の「勉強の場所」を提供する。
ふるさと地域学習	地域の子どもたちを対象に、地域の自然や文化、人材を活かした学習や体験活動等を実施する。
子どもの地域活動	中学生・高校生の主体的な地域活動について、地域の大人が支援したり、共に活動したりする。
家庭教育支援（地域における家庭教育支援活動）	
親同士が学び合う活動	家庭教育に関わる学習プログラム（HOOP!浜田親子共育応援プログラム）により、親同士が学び合う活動を行う。
親同士がつながる活動	地域のまちづくりセンターなどにおいて、親世代が主体的に集い学習活動や交流活動等を行う。
親子が地域とつながる活動	地域のまちづくりセンターなどが、親世代の主体的な参画を得ながら、親子が地域とつながる活動を行う。